



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2019年 7月 1日発行

7月号 向日市上植野町西小路3-4
No. 101 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

7月参院選、8/4向日市議選

市民の怒りが政治を変える



7月4日告示ー7月21日投開票で参議院議員選挙が行われる見通しです(6月24日現在)。「公的年金以外に老後に2千万円必要」とした金融庁の報告書が世論の批判で炎上しました。国民年金は最大で月額6万5千円。膨大な無年金・低年金世帯があり「2千万円貯蓄」どころの話ではありません。すると麻生財務大臣は「報告書は受け取らない」「無くなった」と信じられない対応。森友問題でも加計問題でも、公文書を改ざんし、都合の悪いものは国民から隠し続けてきた安倍政権の体質です。こんな政治は変えましょう。投票に行かない市民の1割が投票に行けば、政治を大きく変えることができるのです。(6月24日・杉谷 伸夫)

向日市議会議員 杉谷伸夫 所属政党なし
上植野町イトーピア在住。大阪市生まれ。京都大学工学部卒業。ジーエス・ユアサ(旧日本電池)勤務を経て、2011年より向日市議会議員2期。64才

西向日駅前新事務所にお越し下さい

西向日駅西口すぐ北(たばこ店の隣)に新事務所を開設しました。ぜひお立ち寄り下さい。

向日市議会・6月定例会閉会

子どもの医療費無償化は足踏み

6月21日、向日市の大型補正予算が成立し、向日市議会6月定例会が閉会しました。病児病後児保育など子育て支援の予算等が増額されましたが、残念ながら子どもの医療費は、長岡京市並みの「中学生まで無償化(月200円負担)」は行われず、月1500円負担に留まりました。私は、京都府が拡充した財源を使えば十分可能であることを明らかにし、今後の改善を要求しました。

JR向日町駅東口開設の関連事業費の見通しをいつまでも明らかにしないことに対し、市民負担を限りなく少なくする約束が守られるのか追及しました。その保証なく事業を進めることは許されないと考えます(その他取上げた課題は3面)。

催し等のご案内

会場はすべて西向日駅前事務所です。参加費無料

- ★7月9日(火)10時~12時
脱原発座談会:「徳本茂孝さん(原発をなくす向日市民の会)を囲んで」
- ★7月11日(木)19時~21時
お話し会「インドの政治と女性問題」
山下明子さん(アムネスティ・インターナショナル日本・関西連絡会代表)
- ★7月13日(土)10時~12時
杉谷さんとともにまちを創る会
- ★7月16日(火)10時~12時
時事放談会:「安野洋子さんとともに語ろう」

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



杉谷伸夫の

活 動 報 告

議会一般質問の報告

1 救護施設問題

市民不安の解消へ市長は行動を！

救護施設問題について京都市は「向日市民との話し合いを重ね、誠意をもって取り組んでいく」と表明しましたが、1月の住民説明会以降その努力がされていないことがわかりました。

問 京都市は公式の説明会を1月13日以来実施しておらず、向日市民にとっては放置されている事と同じだ。市長はこの状態をどのように考えているか？市長として何らかの行動をする思いはないか？

答 (市長) この施設は必ず必要な施設であるが建設に当たり市民に説明が無い。京都市には、公式・非公式を問わずしっかり説明し理解を得てもらいたいと、くり返し伝えている。

⇒ 事業者に丸投げの京都市の姿勢では、向日市民の理解を得るのは難しいと思います。

2 JR向日町駅東口開設

多額の市民負担－削減は可能？

問 JR向日町駅東口開設に関する事業費と向日市の負担が未だに示されない。難航しているようだ。向日市の負担が驚くような額になるのではと心配だ。報告をいつまでも引き延ばすことは容認できない。当初約束の金額とかけ離れた金額にならないと約束できるか？

答 (市長) 非常に厳しく、何とかしなければいけないという思いだ。以前と同じ工事をしても2倍かかる。できる限りの手法で市民負担を減らし成功させたい。これしか言えない。

⇒ 以前の想定額34億円の2倍かかるとなると68億円。市民負担を限りなくゼロに近づけるという試算は何だったのか？

3 観光交流センター建設計画

着工は活用策ができてからにせよ！

JR向日町駅北方に建設予定の観光交流センターについて、住民の方から「説明に納得できない」との声が出されています。市は再度の説明会を約束しながら、実施しませんでした。

問 観光交流センターの目玉は観光バスが利用できることだが、向日市内観光にどう向かい観光振興に繋がるのか。想定している姿は？

答 (ふるさと創生推進部長) 観光交流センターの駐車場で降車し、市内の観光資源を周遊することが十分可能。シェアサイクルなどを利用し、市内を巡って頂くなども考えられる。

⇒ 私には全く想像できません。建設予算は議会を通過しているが、着工はしっかりした活用



策が出来てからにすべきだと主張しました。

4 改善を求めてきた諸課題について

問 毎議会の冒頭で事業の進捗や課題について**市長報告**を行うことを求める。

答 (市長) 行うことに全く躊躇はない。議会でも議論して頂き議会の理解を得て進めたい。

問 **就学援助の入学準備金**は入学前に支給を求めてきたが、その結果は？

答 3月29日付けで援助認定者に支給した。⇒これでは入学準備に使えない。改善を求めた。

問 各小学校毎の学童保育と異質な**民間の学童保育**を市が誘致するのは問題ではないか。

答 (教育長) 本市初の民間の「もずめクラブ」は好評である。保護者の多様なニーズに応える事業者の誘致を進めて行く。



⇒議会でも多くの批判や懸念の声が出ているのに、全く無視です。今後しっかり取り上げ、議論してゆきます。

憲法を生かし、 福祉のまちをつくります

誰もが安心して 暮らせるまちに

- 医療・介護など社会保障は公的責任で充実を求め、市民負担の軽減をめざします。
- 防災・減災対策を進め、市民の自主防災活動を支援！被災世帯への支援制度の創設をめざします。
- 高齢者・障がい者の移動の足の確保は、市の責務です。地域の公共交通を守ります。
- 京都市の救護施設は、十分な説明の無いまま建設することは認めません。



若者と子育てを 支援します

- 保育所待機児ゼロ実現！保育所・子育て施設の整備、保育士の待遇改善に取り組みます。
- 子どもたちが安心して遊べる公園・場所作りに取り組みます。
- 高校卒業までの医療費無償化をめざします。
- 給付型奨学金制度の拡充にむけ取り組みます。



市民の権利を守り、 向日市を改革します

- 不祥事は許さない！清潔・堅実な市政へ改革します。
- 徹底した情報公開で、市民の「知る権利」を守ります。
- 2ヶ所に分かれた市役所庁舎のどちらでも窓口手続きを可能にするよう求めます。
- 手続きをワンストップで！「総合相談窓口」の実現をめざします。
- 市の開発事業は市民負担を公表し、ガラス張りにする。

平和憲法を守り、 脱原発！環境を守ります

- 憲法改悪に反対！誰もが個人として尊重される社会をめざします。
- 原発は再稼働せず、廃炉に！自然エネルギーへの転換で、地球環境を守ります。
- 沖縄の米軍基地建設に反対！軍備拡大でなく平和外交を求めます。
- 空き家対策など住環境改善に取り組みます。
- 古紙の集団回収活動へ補助制度を作ります。

脱原発
NO NUKES

安倍政治に思う

安野 洋子

5月はショーを2つ見せられた。前半は天皇の代替わりの元号ショー。後半はトランプと安倍の政治ショー。ショーにごまかされている間に、新緑の5月は去って行った。

3泊4日のトランプ夫妻の滞在に2千5百万円のカネが使われたらしい。外交の安倍と言うが、目立つのはトランプとの親密さだけではないか。自分の最重要課題という「拉致問題」は、トランプ頼みだけ。もっと真剣に、小泉政権時代の田中晋さんのように外交に精通した人を通じてじっくり練り上げ、自分でなりふりかまわず北朝鮮に行くべきではないか。それが「拉致被害者」に対しての誠意だと思う。

ロシアのプーチンとも25回も会談したというのに、進んだのは経済協力のみで領土の問題には何ひ

とつ進展は無い。トランプべったりの追従外交のみで、日米安保さえあれば外交に用無しというのか。

トランプが日本の次に訪れたイギリスでは、大きな反対デモが起こったようだ。自分勝手なアメリカ・ファーストばかり言っているトランプに大反発が起こるのは当然であろう。それに対して、日本滞在時の「相撲観戦」は何だったのか。「国技」と称し「伝統」を重んじる相撲の升席にイスを4つ並べ、トランプ夫妻と安倍夫妻が観戦していたが、あんな滑稽なことまでして、なぜ相撲協会は政治パフォーマンスに協力したのだろうか。

最近では麻生財務相が、長寿社会では年金の他に2千万円の預金がいると言いつ出した。百年安心の年金制度と言っていたことはどうなったのか。それに40代、50代のひきこもりが60万人以上居て、80代の親の年金で生活しているというこの現実はお先真っ暗ではないか。麻生財務相が「日本のファンダメンタルズはしっかりしている」と言ったようだ。これは「経済活動の基礎的状況」のことを言うが、これを言い出した時は危ないらしい。日本のバブル崩壊時やリーマンショックの時にも発言されたという。これからの世の中のためにも、参議院選挙が重要になる。しっかり勝たなくてはと思う。

老朽原発を政府が救済 費用は消費者負担!

6月23日、私が所属する反原発自治体議員・市民連盟関西の総会があり、「老朽原発を止めるために、その諸問題を考える」と題する長沢啓行さん（大阪府立大名誉教授）の講演に、私をはじめ参加者の多くは目を丸くしました。

(1) 原発の検査制度が改定され、検査は電力会社自身が行うことになり、例えばひび割れがあっても従来のようにすぐに修理せず、「あと何年持つか」判断してそれまでは運転してよいことになりました。2020年4月から実施されます。

(2) 老朽原発に投資した資金は、たとえ廃炉になっても電力料金に組み込まれ消費者が負担する制度になっています。だから電力会社は安心して老朽原発を運転継続するためにお金をつぎ込める。

要するに、原発は40年超えても運転しないと元が取れないので、政府は規制緩和し、様々な優遇制度を設けて電力会社を救済しているというのです。

救済すべきは電力会社でなく、原発事故被災者でしょう! (怒) (杉谷 伸夫)

ぐるっとむこうバス

今秋運行開始へ準備進む

6月24日、向日市地域公共交通会議で「ぐるっとむこうバス」の運行計画が承認されました。近畿運輸局へ申請し、今秋の運行開始をめざします。準備を加速しなければなりません。

ICカードや回数券は、当初の導入は見送りになっており残念です。市民の方の利用を促進するための工夫が必要です。ぜひ皆様のご意見・ご要望をおしらせください。また長岡京方面への路線バスが減便されるため、市南部の皆様から苦情・ご意見を聞いています。地域の足をどう確保していくか継続して議論が必要です。



- 運行ルート：従来案通り南北2ルート
 - 運賃：大人200円、小学生100円、乳幼児無料、障がい者は半額
 - 車両：北ルート：9人乗りジャンボタクシー、南ルート：35人乗りポンチョ
- ※予定時刻表が示されました。南北とも1日7便、朝9:40発～夕17:40発まで。